

閉会挨拶

公益財団法人日本海事センター理事長の平垣内でございます。

まず、オーシャンネットワークエクスプレスジャパン(株)の戸田様、エムエスシージャパンの甲斐様から貴重なお話を拝聴させていただき、誠に有難うございました。

そして、ご講演とコーディネーターを務めていただきました松田教授も誠に有難うございました。

また、長時間にわたり今回のセミナーをご視聴いただいた大勢の皆様にも御礼申し上げます。

本日は、記念すべき第一回のウェブセミナーのテーマとして、コンテナを取り上げさせていただきました。日本海事センターの業務のなかで、コンテナに関する情報の収集、解析、提供は伝統あるものです。本業務は、今まではプロの方のニーズが強いと承知しておりましたが、昨今のコンテナの滞留問題で最近是一般の方の関心も増えているなか、当センターとしても一般の方も含めた対外的情報発信の必要性を痛感し、ウェブセミナーを開始させていただくことになりました。

昨今のコンテナの滞留でその重要性が再認識されていますが、そもそもコンテナというシステムはシンプルですが、コンテナの導入とその後の巨大コンテナ船の導入といったイノベーションがなければ、今日のグローバル化や国際分業の発展はなかったと言っても過言ではありません。またその恩恵を一番受けたのは、海に囲まれ資源も少ない我が国であることは言うまでもありません。

グローバル化や国際分業については、コロナ、戦争、環境問題などにより、その見直しの必要性が議論されています。

今までのような海運の量的な拡大の右肩上がりが永遠に続くことはないと思われませんが、昨今の物流の乱れは、情報化の重要性が進む現在においてもリアルなモノの動きの重要性を改めて認識させる機会となったのではないのでしょうか。本日のお話にもありましたが、ピンチをチャンスに変え、種々の改革が進む機会になればと思います。

本セミナーにより、関係者の弛まぬ努力により、コンテナ輸送などの国際物流網が維持されている現状のご理解の一助になれば幸いです。

本日はどうもありがとうございました。